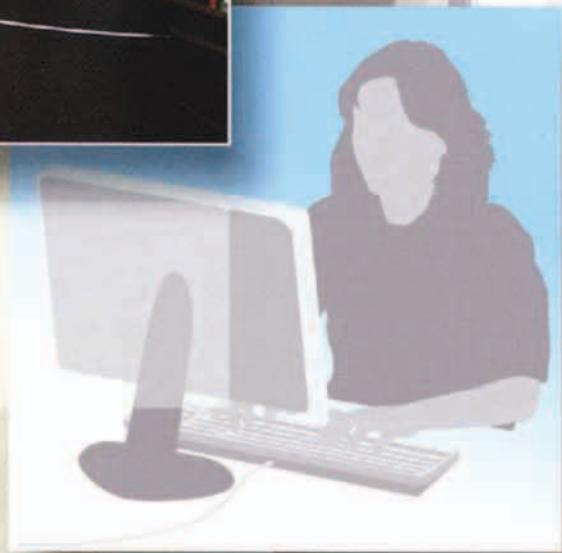


当医院での『レセフイス』活用法

布施英明 群馬県開業



中央歯科
〒375-0014
群馬県藤岡市下栗須347-1
TEL0274-24-4180





温故知新



よく、みんなから「先生のところは、最新の機械が揃ってていいねえ」って言われるよ。でも、僕自身はそんな感じはしてないんだ。ものすごく、アナログな人間だしね。物ってのは、いつかは古くなる。だから、僕は新しいものより昔から変わらない普遍的なものに憧れるね。これはいつになんでも古くならないし、いつまでも新しい！

知人に超有名な服のメーカーのデザイナーがいるんだけど、彼も言ってたね。やっぱり定番だって、定番がしっかりしてないと他のどんなデザインしても売れないって、その定番をちょっとずついじっていき、変化させることで新しいいいものが生まれるって。歯医者って職業も職人なんだよね。パン屋さんとか大工さんとまったく一緒だよ。だから、使

う材料や機材にはこだわって当然だね。昔からあるずっと使われている材料なんてのも、いっぱいあるよね。新しく出てきていいものもいっぱいある。でも、駄目なものは自然に淘汰されていくよ。それでいいんじゃないかな。大事なことは、しっかりと目を僕たち自身が持つことだね。



治療コンセプト

大学の3年生になったころかなあ、びっくりしたよ。いろんな科目があるのに、保存科・補綴科・口腔外科・矯正科……。その中でもまた別れる。だいたい、補綴なんて始めは漢字さえも読めなかつたよ。

僕は、一度、大学を中退してるんだ。しかも、親には内緒でね。20歳ころって何でもできると思ってるでしょ。今までの、威張ってた自分の小ささに気づいて世界を見てみようと思ったんだ。この経験が今につながってるよ。世界中のいろんな奴に会ったよ。砂漠とかは口パを貰って横断したし、ヨーロッパはバイクだったね。モンゴルは馬だったし……。あとは、サーフィンが大好きだから海ばっかり。そんなトリップをしてたためにローカルな奴ばっかりと会ってたね。みんなはよく日本人はどうだとか、ヨーロッパ人はどうだとか言うけど僕には関係ないね。本質的にはみんな同じだよ。おなかが空いたらご飯食べるし、眠くなったら寝る。変わらないね。

そんな生活を約3年しててなぜ歯医者を選んだかっていうと、それは欲望だからだよ。3大欲だっけ。「食欲・性欲・睡眠欲」。これは、どんな都会に行こうが田舎に行こうが、貧富の差があつても、肌の色が違つ

ても、宗教が違ってもホント変わらないね。もともと、チグリメなほうだから食べるのは大好き。当然、世界中のいろんなもの食べたよ。その中でも、一番衝撃的だったのがトルコのパンだね。フランスパンの半分くらいの長さでちょっと硬いんだけど、これが抜群のウマイ。そして、安い。なんか、トルコは政府が貧しい人にもパンは食べさせてあげようってので国が援助してるらしいんだ。

そこで、気がついたよ。このパンをどんな爺さんになっても食べたいなって。世界中のウマイものをいつまでもおいしく食べたいなって。そう思うと、歯って大事なんだよね。生きていくためにも大事なんだよね。

だから、僕の治療のコンセプトは何科が専門だと何に力を入れてるとかそういうのじゃないんだ。1人ひとりが、ウマイものをいつまでも食べられること。また、そういう状態にしてあげること。それと、もうひとつ。それは、笑顔だね。当然、僕にも辛いときはいくつもあったよ。「笑うかどには、福来る」じゃないけど、やっぱり笑顔は人を幸せにすると思う。母親の笑顔には、何回助けられたか数えきれないくらいだよ。そして、歯をきれいにしたら当然笑顔は今よりも数倍ステキになるよね。

そんな、お手伝いができたらしいなって思うよ。だから、予防・インプラント・矯正・審美など、いろいろやってるよ。これは、変に幅を広げたわけじゃなく必然だったんだ。それでも、専門は何?って聞いてくる人がいるから決まってこう答えるんだ。僕の専門は、臨床だってね。患者さん1人ひとりを満足させることだってね。



リライトカード診察券

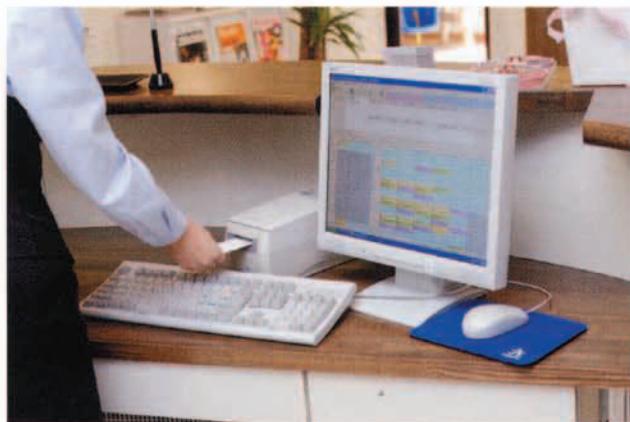
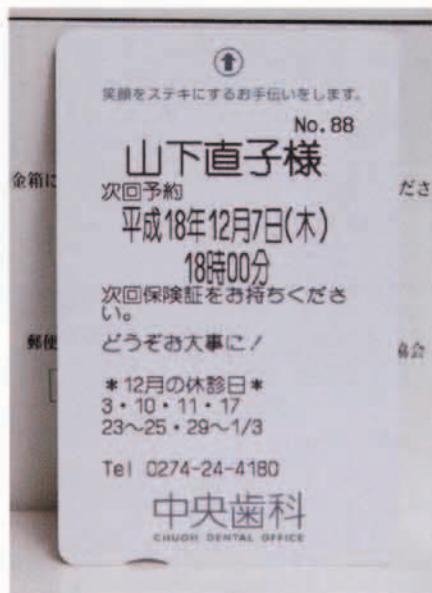
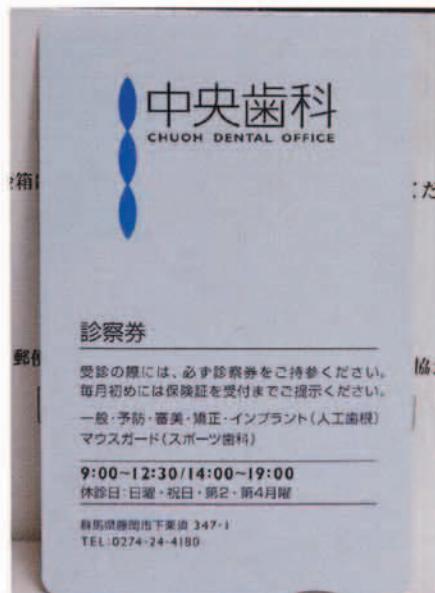
これは、僕が開業するうえで何が何でもつくりたがったもののひとつだね。ガキのころ歯医者に行ってたときに、僕は何回歯医者に通えばいいんだって、診察券見ていきますかと思つたよ。よくある診察券は、表に歯医者の名前とか診療時間とか書いてあって裏に次回の予約の日時を記入するものだよね。これが、どー

も許せなかつた。裏面をみて、もうこんなに通つてるよ。まだ治らないの？ 治療の回数分、予約として書かれてるわけだからね。今になって思うと、どーしても時間や回数のかかる治療はあるよ。でも、患者さんとしてはどんなに説明したとしてもまだ来るの？ってのが一番気になるところじゃないのかな。

その点、リライトカードってのはいいね。つねに、次回の予約しか書かれないので、過去をふりかえらなくていいよ。つねに、未来だけだね。

こんな話を、親友の高岡聰君にしたんだ。いつものように茨城の海ですね。僕のライフスタイルは、サーフィン中心にまわってるんだ。夏だったから、朝の4時ころにはサーフィンを始める。8時前にはあがつてそれからバーベキューしながら飲みながら、いろんな話をするんだ。その時のことだよ。このリライトカードの原案ができあがつたのは、

高岡君とは10年来のサーフィン仲間なんだ。芸術系の大学を卒業後、今は青山のデザイン会社で働いてる。彼から思いもよらないナイスな提案がいっぱい出たよ。酒もかなり入つてたし、盛り上がつたね。彼は、デザインでメシ食つてからそのことについて熱く語りだした。診察券てのは、いつも僕たちの財布の中に入つるものだと。よく見るといいものがないような気がすると、デザイン的にすぐれたとしたら、捨てるこなくいつまでも持つてくれるんじゃないかなって。これには、ピ





ンときたね。初めてアメックスのゴールドカードを持った時のことを思い出したよ。このカードを捨てるバカはないよ。治療が終わってからも、いつも患者さんが財布の中に入れててくれて、何かあった時には頼れる存在の歯医者になりたいしね。僕の理想にぴったりだった。

次にデザインされたリライトカードをつくるにあたって、歯医者のマークの存在が重要になってきた。でも、あっさり決まってしまったよ。この、サーフボードが3つつながったようなマークは実は歯型なんだって。今までにバーベキューしてるとこなんだけど、そのときにお肉に付いた歯型!! みんなで、楽しく笑顔で食事してる時にたまたま付いた歯型なんだ。前にも書いたけど、ステキな笑顔でいつまでも自分の歯でおいしく食できたら最高だよね。そんなお手伝いができる歯医者って職業もいいもんだと思うね。色については、僕の大好きな海のブルーなんだ。

費用対効果って言葉があるらしい

ね。それにあてはめると、リライトカードのコストはかかる。普通の診察券の数十倍だからね。経営を考えたら、まったくダメだね。親父がよく僕に、「金と女は、追ったら逃げるぞ」という言葉からコストのことは無視したよ。けど、やってよかったね。何といっても、何か月後のアポでも取れるんだよ。普通、手書きでやってたらちょっと難しいかもね。

うちの受付はクレバーだから、必ず数か月後のリコールのアポもきっちり取ってくれるんだ。診察室では、歯科衛生士がしっかりメンテナンスしてくれる。結果、中央歯科のリコール率はものすごく高いよ。それでもスタッフは満足していないらしく、今は80%にむがって頑張ってる最中なんだ。



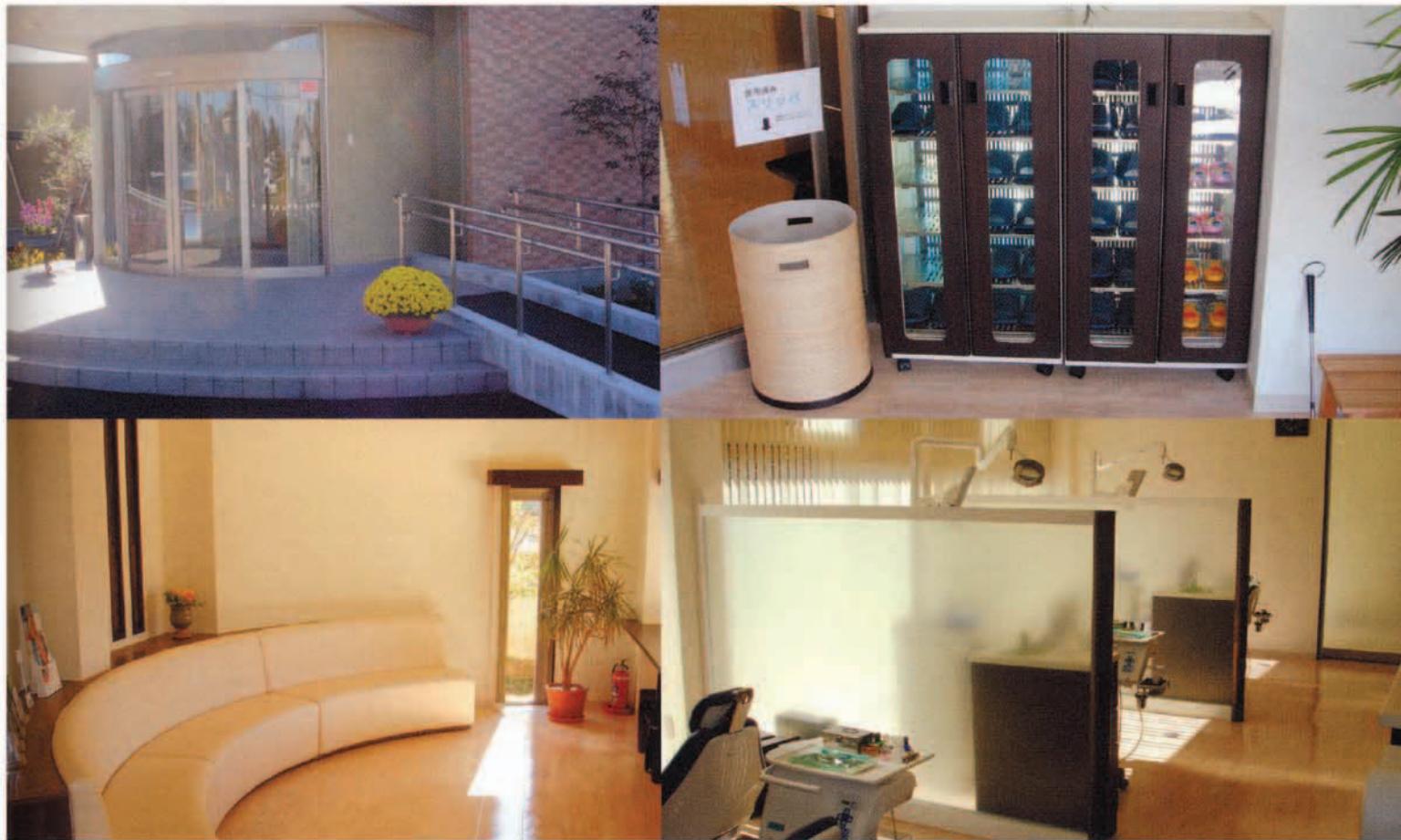


チームワーク



僕の開業にあわせて、こんな素晴らしいスタッフを授けてくれた神に感謝するよ。この中央歯科は、今のスタッフさえいれば僕でなくても誰が院長しても成功してると思うよ。僕は、中学とかの学級委員長みたいなバシリ役みたいな感じ、面倒くさいことだけ押し付けられるよ。ゴミ捨てとかね……。

スマートで仕事のできる歯科衛生士が2人いるおかげで、メインテナンスや歯周のことはほとんど彼女たちに任せっきりなんだ。それを可能にしてくれた『レセ�ィス』の役割



は大きいね。

とにかく、ひとつの画面からカルテ・予約管理・口腔内写真・エックス線写真と何でも出てくるから1人の患者さんの予約に対してすること、準備するものなどがより具体化する。『レセコン』の操作なんてのは簡単だから3秒もあればパソコンたいて忘れてたことも思い出すよ。このシステムがなかったら僕は開業のときに、もうひとつ資料置き場の部屋をつくらなければならなかつたね。多くの情報をデータとしてひとつにまとめられるレセコンは非常に便利だよね。

受付だって、普段は診療室に出てこないから彼女の情報はすべてレセコンなんだよね。受付って患者さんが治療終わってホっとする場所だから、つい無駄話してしまう人も多いんだ。

そんな時、カルテの情報だけでなく写真やメモ書きがその場で話しながら何となく見れてしまうから、会

話の中で気のきいたことも言えるようになるね。これが、ポスピタリティじゃないのかなあ。

まあ、『レセコン』をとおしてコミュニケーションの枠が拡がってるってのは、周知の事実だね。



『レセフィス』



ここに出てる各社それぞれすばらしいレセコンをつくってるのは、当然だよね。では、なぜ、僕が『レセフィス』を選んだかっていうとそれは機能ではないんだ。正直、どのレセコン使っても大差ないと思う。(株)ジーザーの人がレセコンの説明しているように思わなかつたんだよね。何か、パソコン使って遊んでるように思えた。これなら、パソコンの苦手な僕にもできるんじゃないかなって。ものすごく簡単に使ってた。

料理もそうだけど、最高の食材を使ったからっておいしいものができるわけじゃない。しっかりした調理方法にしたがってつくらないとおいしくはならないよ。調理のしかたを、親切に教えてくれたから『レセフィス』を選んだんだ。

『レセフィス』を使って変わったことは、今こうして原稿を書いているのも、用紙ではなくパソコンで打ってることかな。



*高岡聰に対する問い合わせは
st-graphikos@w6.dion.ne.jpまで。
僕もこれから開業するみんなの手

伝いができるればと思っています。質問等ありましたら電話でもメールでも気軽に問い合わせしてください。